

平成30年度 学校評価【教職員関係者(評価委員)評価】改善に向けて

- ① No.20 エサや水やりを年長の当番として行っていく。また、各クラスのお当番で畑の水やり、草むしり等も行っていく。まずは、野菜の成長に担当が興味を持ち、子ども達と一緒に育て、成長を見守っていく。
- ② 今度も打ち合わせノート等で共通認識を持って、保育を行なえる様にしていく。
- ③ 預かり保育やバス待ち等でも、絵本の読み聞かせの習慣をつけていく。
- ④ 枚数や決まりごとだけでなく、子どもたちの使い方によって声を掛けていく。
- ⑤ 日頃より一人ひとりが意識して整理整頓を心掛けていく。また、気が付いたら声を掛け合う。
- ⑥ ①と同じ。
- ⑦ 遊びが継続できるよう保育環境を考えていく。
- ⑧ ①と同じ。
- ⑨ 今後も早めに帰れるように、仕事のやり方を見直していく。
- ⑩ 学年や時期により玩具の出す物や量を考えていく。
- ⑪ 他学年の交流は今後も意識して取り入れていくが、学年や時期によっては自分の教室やクラスの友だちと遊ぶことで安心に繋がっていく。
- ⑫ 今後、打ち合わせノートだけでなく、掲示板を活用したり、口頭での打ち合わせは発信者が誰までどう伝えるかをしっかり発信していく。
- ⑬ 駐車場のルールを再度確認していく。
- ⑭ 引き続き伝えていく。年度初めにしっかり伝え、注意ではなく出来ている子を褒めていき、良いことを広めていく。
- ⑮ ①と⑨と同じ。
- ⑯ 一人ひとり意識し、心掛けていく。また、早めに片付けられるようにする。
- ⑰ 保護者や職場の同僚に対し、何をどう伝えるか考え、分かりやすく伝えられるよう心掛ける。
- ⑱ 早い時間に打ち合わせが始められるように仕事を調整していく。
- ⑲ ⑧は、⑱と同じ。⑭は、⑤と同じ。
- ⑳ 保護者と会話したり、何かを伝える時に、今後も保育者の意図が伝わる様、事前に考えをまとめてから伝えるようにする。